

史学委員会文化財の保護と活用に関する分科会
(第25期・第8回)
議事要旨

日時：2023年3月29日(金) 13:30～16:15

会場：オンライン開催

出席者：福永伸哉、芳賀満、臼杵勲、内山幸子、恵谷浩子、菊地芳朗、佐藤宏之、
佐藤義明、辻田淳一郎、林部均、松田陽、松本直子、宮路淳子、瀬谷今
日子(参考人)、禰亘田佳男(参考人)

欠席者：大久保徹也、奥村弘、瀬谷愛

書記担当：松本直子

(1) 前回議事要旨の確認

異議無く承認された。

(2) 見解(修正案)の検討

委員長より、見解(分科会原案)に対する史学委員会の査読、科学的助言等対応委員会からの助言、第一部役員会からのコメント等への対応を行った修正案が説明され、審議の結果、これを承認し、見解(分科会修正案)として提出することが承認された。

(3) 諸問題の報告と検討

①瀬谷今日子参考人「和歌山県における文化財防災の現状と課題ー埋蔵文化財を中心にー」

瀬谷参考人(和歌山県教育委員会文化遺産課調査班主任)より、和歌山県における近年の災害と文化財被災状況、県内の文化財防災関係の諸活動、行政による取り組みや体制の現状、今後の課題などについて報告があり、これを受けて、種々の意見交換、審議を行った。

②禰亘田佳男参考人「文化財行政の持続可能性について考える」

禰亘田参考人(大阪府立弥生文化博物館館長)より、今後予想される日本の人口動態及び人類社会におけるSDGsの観点を踏まえて、持続可能な文化財保護と文化財行政の方向性や課題を展望する報告があり、これを受けて、種々の意見交換、審議を行った。

(4) その他

日本学術会議の「あり方」をめぐる状況について、情報交換を行った。

以上